

2025 年 10 月 21 日

## 東海道・山陽・九州新幹線の「GreenEX」を導入 出張時の新幹線移動に伴う CO2 排出量を実質ゼロへ

### CO2 排出量実質ゼロ化サービスの利用で環境負荷軽減の取り組みを推進

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、環境負荷軽減を目的とした取り組みとして、東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）、西日本旅客鉄道株式会社（JR 西日本）、九州旅客鉄道株式会社（JR 九州）が提供する CO2 排出量実質ゼロ化サービスの「GreenEX（グリーンイーエックス）」を 2025 年 10 月より導入したことをお知らせします。



当社は 2024 年に発表した「2024～2026 年度中期経営計画」において、サステナビリティの取り組みを基本戦略の 1 つに定めており、環境分野においては 2050 年カーボンニュートラル（Scope1+2）を宣言しています。（<https://www.aoyama-syouji.co.jp/ir/management/pdf/plan/plan2024-2026.pdf#page=34>）その実現に向けた活動の 1 つとして、これまで、当社の本社や店舗、商品センターの合計 101 拠点で再生可能エネルギー由来のグリーン電力※1 の導入や省エネの取り組み推進など、CO2 排出量（Scope2）削減に取り組んできました。※1 水力・風力・太陽光その他の再生可能エネルギー由来の非化石証書の使用により、実質的に CO2 排出量がゼロとみなせる電力

そのような中、新たに「GreenEX」を導入することで、当社従業員が広島県福山市の本社や東京オフィス、全国 47 都道府県にある店舗など各拠点へ出張する際に、東海道・山陽・九州新幹線（東京～鹿児島中央間）を利用することで発生する CO2 排出量（Scope3）を実質ゼロとすることが可能となります。このサービスの導入で、当社従業員の移動に伴う CO2 排出量削減効果は年間約 45.8 トン（2024 年度実績より引用）を見込んでいます。

当社グループでは今後も環境課題の認識と解決のために SDGs を重要視し、持続可能な社会に向けた取り組みを推進してまいります。



#### 《本件に関するお問い合わせ先》

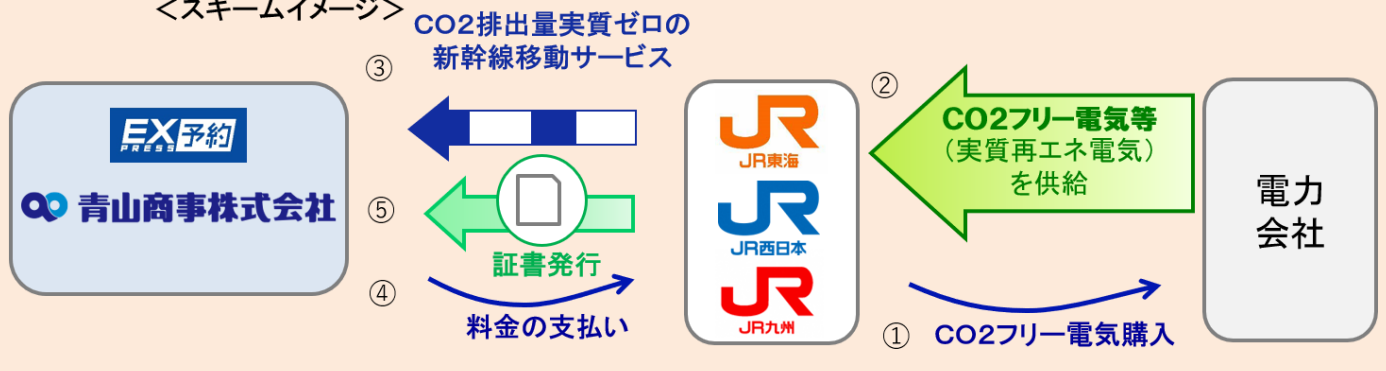
青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 宮本、岩永  
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F  
TEL: 03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp



## 【「GreenEX」 サービススキーム】

- ・ JR 各社が電力会社等から CO2 フリー電気※を調達
- ・ エクスプレス予約法人会員の出張利用分に対して CO2 フリー電気を充当（エクスプレス予約法人会員は CO2 フリー電気購入による追加料金の支払い）
- ・ エクスプレス予約法人会員に対して CO2 削減効果の証書を発行  
※CO2 フリー電気：太陽光発電など、発電時に CO2 を排出しない再生可能エネルギー電源由来の非化石証書を付与した電気

## &lt;スキームイメージ&gt;



## ■青山商事各拠点でのグリーン電力導入の取り組み

当社は 2023 年度から 2025 年度現在まで、全国 101 拠点にて使用電力の 100%を実質的に CO2 排出量がゼロとなる再生可能エネルギー由来のグリーン電力に切り替えています。なお、2024～2026 年度中期経営計画において、2026 年度 CO2 排出量を 2013 年度比 59%削減 (Scope1+2)、再生可能エネルギー導入率 18%以上の達成を目標に掲げており、2025 年 3 月期実績は CO2 排出量 54.2%削減、再生可能エネルギー導入率 13.0%となっています。



## 【導入拠点】合計 101 拠点

## 2023 年 4 月 5 拠点導入

福山本社・東京オフィス・千葉センター・神辺商品センター・井原商品センター

## 2024 年 4 月 70 拠点導入

洋服の青山 64 店舗（東京都全店 32 店舗、広島県全店 15 店舗、高知県全店 5 店舗、沖縄県全店 6 店舗、他 6 店舗）・スーツスクエア 2 店舗・本部および商品センター4 拠点（王子ビル、倉敷商品センター、田川商品センター、卸町商品センター）

## 2025 年 4 月 26 拠点導入

洋服の青山 26 店舗（岡山県全店 9 店舗、鳥取県全店 3 店舗、島根県全店 4 店舗、山口県全店 10 店舗）

※当社受電直契約店舗のみ（テナントビルイン除く）